**松戸市こども誰でも通園制度の本格実施を見据えた試行的事業提案内容**

別紙４

**法人名：**

**施設名：　　　 　　　 　　　　（　A・B型　）**

**＜事業者に関すること＞**

○現在運営している子育て施設と運営年数について

　（施設種別、施設名称、所在地、定員数、開設時期、運営年数を記載してください）

　（松戸市内での実績、他自治体での実績の順に記載をお願いします）

施設種別：□認可保育所　　□幼稚園　　□認定こども園（　　　　型）

　□小規模保育（　　型）　　□その他（　　　　　）

名　　称：

所 在 地：

定　　員：

開設時期：

運営年数：

〇経営状況についてあてはまるものにチェックをお願いします

□直近３年間債務超過がない

□直近３年間で１年以上債務超過の年があるが、今後好転する見込みがある

□直近３年間債務超過であり、今後好転する見込みがない

**＜施設に関すること＞**

○建物面積及び保育有効面積を教えてください

（設計図、位置図、物件情報等の提出をお願いします）

　○物件の賃料について

（共益費込、税込の月額賃料及び１㎡あたりの単価をご記入ください）

　**＜職員に関すること＞**

　○職員会議・打ち合わせ等について

　　（保育の方法、児童に対する個別対応等を職員間で話し合える場を積極的に提供できているか）

　　（課題解決のために随時及び定期的に情報共有の場を設けられているか等ご記入ください）

　○研修計画について

　　（園内研修及び園外研修の計画、研修実施後の職員間の情報共有の方法等、保育の質の向上のために配慮していることをご記入ください）

　　（年間研修計画があれば併せてご提出をお願いします）

**＜保育内容に関すること＞**

〇保護者との限られた時間での関わり方や配慮について

　（保護者一人ひとりの家庭状況や心身の状態の把握、保護者が施設を安心して利用できる取り組みや限られた時間でのコミュニケーションの取り方、などについて具体的にご記入ください）

〇利用者からの要望・苦情等があった場合の対応・体制について

　　（苦情・相談の窓口となる責任者、担当者を設けて対応、苦情記録簿により管理など、対応策について具体的にご記入ください）

　〇必要に応じた子どもや保護者への支援について

（配慮が必要な子どもや保護者に対し、保育状況の記録を取り、子育てのアドバイスをするなど、具体的な支援策と事業者としての支援体制をご記入ください）

○戸外活動の機会の確保について、具体的な取り組みをご記入ください

　　（取り組みができる環境、職員確保等、実施できる体制が整っているか）

　　（公園等の名称及び施設からの距離（ｍ）、時間（徒歩○分）を記載の上、安全性を

　　　確認した状況が分かる書類（経路図等）をご提出ください）

　　（保育の１日の計画等があれば、併せてご提出ください）

**＜健康・衛生管理等に関すること＞**

　○保健マニュアル等による具体的な取り組みについて

　　（こどもに多い感染症対策について具体的な手順を記載しているなど、特に配慮していること等をご記入ください）

　　（保健マニュアル等の添付を併せてお願いします。マニュアル作成中の場合については、対応策について具体的にご記入ください）

　○児童の健康管理における日々の取り組みについて

　　（視診・触診等によりこどもの健康状態に配慮している毎日の取り組み内容をご記入ください。また、定期的な利用者など、年間を通した健康増進のための取り組みがあれば併せてご記入をお願いします）

**＜危機管理に関すること＞**

　〇事故発生時等の緊急時の連絡体制について、どのような連絡手段を活用するかご記入ください。

　○危機管理マニュアル等、防災・防犯においてこどもの安全を守るために配慮していることを教えてください

　　（火災・地震等の災害に対する行動対応や、不審者に対する対応がマニュアルに盛り込まれているか）

　　（危機管理マニュアル等の添付をお願いします。マニュアル作成中の場合は、どのような取り組みをするか具体的にご記入ください）

　○こどもの事故発生時の備えや対応において、特に大切だと思うことをご記入ください。

　　（避難及び消火に対する訓練計画がありましたら添付をお願いします。）

　　（手順等を職員間で共有・確認する機会を提供している等、具体策をご記入ください）

　　（再発防止のために実施している取り組み等も併せてご記入ください）

**＜事業に対する意欲等について＞**

　○事業者として事業における運営の考え方、応募動機、意欲等についてご記入ください

○「こども誰でも通園制度の本格実施を見据えた試行的事業実施要綱」や「一時預かり事業実施要綱」、その他基準を遵守した運営をお願いいたします。

**＜留意事項＞**

○児童福祉施設で確認する主な事項や指導監査、巡回支援でよくある確認事項を列記します

ので、施設整備・運営の参考にしてください。

　□消防関係法令のとおり消火用具、非常口その他非常災害に必要な設備を設けているか

　□保育室等を２階に設ける場合は２方向避難を確保しており、建築基準法で定める耐火建築物または準耐火建築物となっており、転落事故防止する設備が設けられているか

　□カーテンや敷物等で可燃性のものについて防炎処理が施されているか

　□非常災害に対する具体的計画を立て、計画のうち避難及び消火に対する訓練の実施を少なくとも毎月１回できる体制が整っているか

　□防火管理者の設置と消防計画の作成及び消防署への届出が必要な建物か

　□消防設備の点検を実施できる体制が整っているか

　□職員、財産、収支及び利用乳幼児の処遇の状況を明らかにする帳簿の整備をしているか

　□苦情への対応について、苦情を受け付けるための窓口を設置しているか

　□保育室など０～２歳児を対象とした施設として配慮されているか、また簡単に出入りで

　　きないよう区画されているだけでなく、衛生的な状態が保たれているか

　□保育室など衛生面はもとより安全面にも配慮されていて問題はないか

　□屋外遊技場または屋外遊技場に代わる場所が設けられているか

　□食事を調理する職員について、月２回の検便を実施しているか

　□手拭用のタオルを共用しないようにしているか、ペーパータオルを推奨しているか、また、ペーパータオルは横向きまたは下向きに設置しているか

　□冷蔵庫内の温度管理ができているか（温度計の設置や記録）

　□水質検査にて色、にごり、残留塩素0.1ppm以上あるか等確認しているか、また、残留塩素検査のキットはあるか

　□保育室等に採光及び換気が確保されているか

　□施設平面図と併せて別途、写真を添付しているか

　　また、各室の収容人数、壁芯面積及び有効（内法）面積が記載されているか

　□避難訓練計画書、危機管理マニュアル（自然災害対応や不審者対応など含む）、保健マニュアル（感染症対応マニュアルやアレルギー対応マニュアルなど含む）、苦情対応マニュアルなど策定している書類に適宜、添付漏れはないか

　□候補地から概ね350m以内の距離に位置する代替園庭までの経路図は添付しているか（安全性を確認したことが分かる旨を記載しているか）

□賠償責任保険に加入済みか

　□必要な遊具、保育用品等を備えているか